

川口市にある有形文化財の建造物で、アート、歴史、文化のコラボレーションを体感できる瞬間をお楽しみ下さい。
現代の8名のアーティストによる作品を透過しながら、大正ロマンの姿をとどめた旧田中家住宅の魅力ある空間を堪能頂けたら幸いです。



A plus viewing 02

2018年 8月28日(火) - 9月24日(月)

はるかな時の
すきまで
~ ephemeral / eternal ~



小野美穂 | 熊谷美奈子 | 戸張花 | 中根秀夫 | 橋本直明 | 平田星司 | 松丸健治 | 中村隆 (特別出品)

Miho Ono | Minako Kumagai | Hana Tobari | Hideo Nakane | Naoaki Hashimoto | Seiji Hirata | Kenji Matsumaru | Takashi Nakamura



川口市文化財センター分館 国登録有形文化財 旧田中家住宅

9:30 - 16:30 (入館16:00まで) | 休館日 [9/3(月)、9/10(月)、9/18(火)、9/25(火)]

観覧無料 | ただし入館料が必要になります。(一般200円 / 小・中学生50円)

※9/11(火) - 9/17(月・祝)の1階日本間の企画展示作品は、同時開催する別企画展示に変わります。

〒332-0006 埼玉県川口市末広1-7-2 | お問い合わせ: 川口市文化財センター Tel. 048-222-1061

主催: 川口市教育委員会 共催: 一般社団法人アブリュス 協力: 埼玉高速鉄道

SR埼玉高速鉄道からのお得なお知らせ

土・日・祝日に利用可能な
お得な1日乗車券(680円)あります。

詳しくはコチラ ▶ <http://www.s-rail.co.jp/ticket/otoku.php>

この1日乗車券を入館時にご提示いただくと

入館料無料



かつて、迎賓館としての役割を担ってきた大正の建造物である旧田中家住宅。

周辺に住まう人々への関わりに、建物の存在自体が多大な影響を及ぼした事は間違いありません。

時代を経て現存するこの空間は、現代に何を語り掛けるのか…。

圧巻の迫力を持つ建築とその空間に、各々の作品が介在することは、

“時のすきまに”今の時代や文化が共存する事でもあるのです。

はるかな時のすきまで

A plus viewing 02

~ ephemeral / eternal ~

2018年 8月28日(火) - 9月24日(月祝)



透器 / 2018年 / 陶土

小野美穂 | Miho Ono

1988年山形県生まれ。東北芸術工科大学芸術学部美術科工芸コース卒業。

「A plus Viewing01 - For the city of heritage - 美術家からの提案」(2016年 旧田中邸、埼玉)、「どこかでお会いしましたね」(2018年 浦和、埼玉)、「地域のなかのアートな居場所 Aplus×ATLIA」(2018年 川口市立アートギャラリーアトリア、埼玉)



Graphite 2014-01, Gold 2014-01 / 2014年 / グラファイト、錫粉、アクリル、ガラスファイバー

熊谷美奈子 | Minako Kumagai

1971年東京都生まれ。東京造形大学美術学科絵画非具象研究課程修了。

2009年埼玉県小川和紙技術継承者育成講座修了。金属的な見かけの和紙製立体等を作成。トーキョーワンダーウォール入選(2004年)、和紙のしごと大賞入選(2006年)、川口百景入賞(2008年)、他。



edge / 2017年 / 鉄

戸張花 | Hana Tobar

1993年東京都生まれ。多摩美術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

「多摩美術大学大学院選抜展 戸張花展」(2017年 ギャラリーK)、「internal≠external」(2016年 LOKO GALLERY)、第52回神奈川県美術展 美術奨学会記念賞受賞。八王子夢美エンターテインメント入選。



Untitled / 2012年 / 写真 © Hideo Nakane

中根秀夫 | Hideo Nakane

1966年千葉県生まれ。Slade School of Fine Art大学院絵画科修了。

「もういちど秋を」(2016年 Galerix SOL)、「海のプロセス - 言葉をめぐる地図」(2017年 都美セレクション グループ展、東京都美術館)。音楽家や詩人と共作、展覧会企画等にも携わる。



フリームランド / 2015年 / 発光

橋本直明 | Naoaki Hashimoto

1982年三重県生まれ。東京造形大学造形研究科修了。2011年 groove△ 結成。

「美術と町廻り 浦和」(2016年 埼玉)、「貝殻は海をはかる」(2017年 音楽 H∞L Gallery)、「Boxhill Toride ART WEEK2017」(2017年 茨城)、「対岸の雑草」(2017年 群馬)、「オル★テラ - 六本木線日 -」(2017年 六本木 妙善寺)



けん玉のある静物 / 2015年 / オブジェに黒鉛、顔料、ビニルエマルジョン

平田星司 | Seiji Hirata

1967年東京都生まれ。Slade School of Fine Art大学院絵画科修了。

「海のプロセス - 言葉をめぐる地図」(2017年 都美セレクション グループ展、東京都美術館)、「Root」(2018年 galerieH)。都内を中心に個展・グループ展多数。



Untitled / 2018年 / Acrylic Cotton

松丸健治 | Kenji Matsumaru

1968年千葉県生まれ。創形美術学校修了。

個展(なび十画廊、表参道画廊、Shonandai MY Gallery、Art Trace Gallery、横画廊、等)。グループ展(Art Gallery Closet、どこかでお会いしましたね、CAEN、等)



work-Fe-7 / 2000年 / 鉄

中村 隆 | Takashi Nakamura
(特別出品)

1949年東京都生まれ。武蔵野美術短期大学工芸デザイン科卒業。2010年7月7日永眠(61歳)。

「文化庁芸術家海外留学派遣」(2005年 スペイン)、「館展 カレリア・グラフィカ bis」(2007年 銀座、東京)、「第29回損保ジャパン美術選抜奨励展 新作秀作賞」(2010年)

川口市文化財センター分館 旧田中家住宅 [埼玉県川口市 末広1-7-2]

9:30 - 16:30 (入館16:00まで) | 休館日 [9/3(月)、9/10(月)、9/18(火)]

観覧無料 | ただし入館料が必要になります。(一般200円 / 小・中学生50円)

※9/13(木)~9/17(月・祝)の1階日本間と、9/22(土)~9/24(月・祝)の茶室での企画展示は、この期間中の同時開催展になります。

同時開催: 「水引/陶芸展 ~手作りART10周年記念展~」 9月13日(木)~17日(月・祝)
「饗宴ロウダクシャ「怪談夜宴」2018」 9月22日(土)~24日(月・祝)

電車でお越しの方 SR埼玉高速鉄道「川口元郷駅」下車 徒歩約8分

バスでお越しの方 JR川口駅東口11、12、14番乗場から「末広1丁目」停留所下車
JR赤羽駅東口6、8番乗場から20系統: 川口市立医療センター行き/21系統: 鳩ヶ谷公園住宅行き「坂口」停留所下車
コミュニティバス「みんななかまバス」南平線「十二月田中学校」下車

車でお越しの方 駐車場: 普通乗用車13台完備。なるべく公共交通機関等を利用してご来館下さい

お問い合わせ: 川口市立文化財センター Tel. 048-222-1061 | 主催: 川口市教育委員会 共催: 一般社団法人アブリュス 協力: 埼玉高速鉄道



関連企画展 **はるかな時のすきまで** 2018年 9月4日(火) - 9月30日(日) 赤山歴史自然公園イイナパーク内 歴史自然資料館/地域物産館 [埼玉県川口市 大字赤山501-1]